

株式会社ボルテックスの関連団体として

『一般社団法人100年企業戦略研究所』を設立

～外部研究機関や各界有識者と連携し、長寿企業や企業の持続可能性に関する研究を開始～

株式会社ボルテックス

「区分所有オフィス®」を主軸に資産形成コンサルティングを行う株式会社ボルテックス（東京都千代田区 代表取締役社長 兼 CEO 宮沢 文彦、以下当社）は、関連団体として一般社団法人100年企業戦略研究所を設立しました。

100年企業戦略研究所は、「この国に1社でも多くの100年企業を創出する」という当社の思いを形にしていいため、2018年4月に設置した社内シンクタンクでした。

主な活動として、Webサイト「100年企業戦略オンライン」での長寿企業に学ぶ経営哲学・リーダー論・財務戦略、東京を中心とした都市力に関する調査・研究など、100年企業を実現するための企業経営のあり方についての情報発信、および著名な企業経営者や有識者に登壇いただく「100年企業戦略研究所セミナー」などコンファレンスの定期的な開催を行ってきました。

今後は一般社団法人として、より中立的な立場で活動を拡大し、外部研究機関や各界有識者と連携して、長寿企業や企業の持続可能性に関する研究も行います。

一般社団法人100年企業戦略研究所は、絶えず変化し続ける内外の経済・社会情勢の中で、1社でも多くの100年企業を創出することを通じて、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

100年企業戦略 ONLINE : <https://100years-company.jp/>

■法人概要

名 称	一般社団法人100年企業戦略研究所
所 在 地	東京都千代田区富士見 2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム 22 F
代 表 者 名	代表理事 堀内 勉
設 立 年 月 日	2022年2月25日

100年
企業戦略
研究所

■理事・監事

代表理事 堀内 勉

多摩大学社会的投資研究所教授・副所長。東京大学法学部卒、ハーバード大学法律大学院修了、Institute for Strategic Leadership 修了、東京大学 Executive Management Program 修了。日本興業銀行、ゴールドマンサックスなどを経て、2015年まで森ビル取締役専務執行役員 CFO。2020年7月、ボルテックス社内シンクタンク「100年企業戦略研究所」の所長に就任。読書のジャンルは経済から哲学・思想、歴史、科学、芸術、料理まで多岐にわたる。著書に、『読書大全 世界のビジネスリーダーが読んでいる 経済・哲学・歴史・科学 200冊』（日経 BP）など多数。



理事 黒田 由貴子

株式会社ピープルフォーカス・コンサルティング（PFC）の創業者。1994年から2012年まで代表取締役を務めた。組織開発やリーダーシップ開発に関する企業内研修やコンサルティングを展開。経営層向けにエグゼクティブコーチングも数多く手がける。

PFC 創業前は米国系大手経営コンサルティング会社でシニア・コンサルタントを務め、ソニー株式会社では海外マーケティング業務に従事した。在職中、フルブライト奨学生として米国ハーバードビジネススクール経営学修士号（MBA）を取得。慶應義塾大学経済学部卒業。



理事 宮沢 文彦

株式会社ボルテックス 代表取締役社長 兼 CEO

1989年早稲田大学商学部卒業。同年、ユニバーサル証券株式会社(現 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)に入社する。その後、不動産業界の可能性に着目し、不動産会社への転職を決意。1995年、株式会社レーサム・リサーチ(現 株式会社レーサム)入社、営業部長として活躍し不動産コンサルティングを行う。収益不動産として高い将来性が見込まれた「区分所有オフィス」に魅力を感じ、1999年4月に株式会社ボルテックスを設立し、現在に至る。公認 不動産コンサルティングマスター。



監事 原田 昌平

仙石山監査共同事務所 代表パートナー 公認会計士

EY 新日本有限責任監査法人（1984－2017年）にて、銀行・不動産・J-REIT・ファンドの監査に従事。その間、EY ロンドンや EY 金融コンサル会社へ出向し、帰任後は、常務理事として法人経営に関与し、不動産セクターやアドバイザーサービスを所管。法人外では、国土交通省・内閣府・企業会計基準委員会・公認会計士協会などの委員を多数務め、J-REITをはじめとする不動産投資市場の制度設計や会計基準の策定をリードした。監査法人を退任後は、ファンドの監査に従事するかたわら、JA 全農などの社外役員に就任している。



■ 研究員

上席研究員 安田 憲治

一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了。塩路悦朗ゼミで、経済成長に関する研究を行う。大手総合アミューズメント企業で、統計学を活用した最適営業計画自動算出システムを開発し、業績に貢献。データサイエンスの経営戦略への反映や人材育成に取り組む。

現在、株式会社ボルテックスにて、財務戦略や社内データコンサルティング、コラムの執筆に携わる。麗澤大学都市不動産科学研究センター客員研究員。



◆株式会社ボルテックスについて

1999年、宮沢 文彦（代表取締役社長 兼 CEO）により企業財務の新しいソリューションを提供する会社として設立。

日本に「1社でも多くの100年企業を創出するために」を理念に掲げ、東京都心部を中心に大阪や福岡など日本経済を牽引する主要都市の商業地にある中規模ビルをフロアごとに分譲する「区分所有オフィス」を展開しております。この「区分所有オフィス」を活用し、顧客の問題解決として新たな不動産戦略を打ち立て、本業に連動しない収益と流動性の高い売却可能資産を確保し、企業価値・事業継続性の向上に貢献しております。従業員数513名(2022年3月31日時点)、東京本社、札幌、仙台、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、福岡、鹿児島に支店を置く。2021年3月期、売上高332億48百万円、経常利益24億15百万円、保有物件（賃貸用不動産）金額578億53百万円。

・公式サイト：<https://www.vortex-net.com/>

・公式Facebook：<https://ja-jp.facebook.com/Vortex.jp/>

※「区分所有オフィス」は、株式会社ボルテックスの登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ボルテックス

経営企画部 ブランドマネジメント課 広報担当：末次

TEL：03-6893-5661(直通)／FAX：03-6893-5470／mobile：080-4177-9361（末次）

E-mail：BlandManagement_sec@vortex-net.com